

製品案内

高性能防雪柵--誘導板付忍返柵 (ポリカタイプ)



Images | イメージ



ボックスカルバート部の側壁部にも防雪柵を取付けることで連続した設置が可能となり、防雪柵の端部から吹き込む地吹雪で局所的な吹溜の発生を抑止することができます。更にボックス部はブラックアイスバーンになるケースが多く、ポリカ板を使用する事で日陰にならないので凍結防止にも役立ち、あらゆる用途にて使用可能です。



ポリカ板には台形タイプとフラットタイプがあり、台形タイプは許容応力内であればそのまま使用でき、フラットタイプはパネル構造となり枠組が必要で、ポリカの厚さはこのパネル寸法の大きさに変わります。ポリカ板は収縮が大きいので固定部にはクッション板が必要です。



こちらの製品はパンチングプレート(有孔板)を使用しています。
豊富なパターンの中から選択できます。

